

事務事業名		介護通訳派遣事業			会計	一般会計					
事業種別		政策			開始	18	終了				
課等名	介護高齢課		係等名	高齢者係							
基本計画上の位置づけ	政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり								
	施策	35	高齢者福祉の推進								
目的	対象(誰・何を)	中国引揚者等で、介護サービスの利用にあたって通訳が必要な者。				対象指標	指標名及び単位		24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	介護保険サービスでの、ケアマネジャーによる毎月の居宅介護サービス計画の訪問説明、サービス事業所による各サービス実施計画について説明に、通訳が必要な要介					中国引揚者			80	
	向上させたい上位施策の成果指標	安心して暮らせている高齢者の割合									
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	利用率 利用者実数/対象者数×100			7	8	7	8			
	定性目標										
事業概要	ケアマネジャーの居宅サービス計画説明、サービス事業所の介護サービス計画説明、契約等に、介護通訳が必要となり各事業所等から通訳の派遣依頼があった場合、介護通訳の派遣を行い、支援を行なう。介護通訳の派遣委託事業所(ニイハオ)に委託料を支払う。										
24年度事業内容	事業内容				名称			活動指標			
	主に中国帰国者対象に介護通訳を行う。申請のあった対象者に介護通訳を派遣し、介護通訳の派遣を提供した委託事業所に委託料を支払う。通訳派遣1時間につき1,000円を、また、月額10,000円の調整費を委託事業所へ支払う。 他の外国語通訳が必要な場合も、対応していく。				派遣時間数 利用者実数 利用事業所数			17時間 6人 3事業所			
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		145	300	137	300						
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他											
一般財源		145	300	137	300						
人件費計(千円)②		0		143							
正規職員所要時間				40							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		145	300	280	300						
事業内容・目標達成状況の振り返り	利用者は少なくとも制度があること自体が安心につながる、という評価を得ている。										
改革改善の考え方	①問題点	必要不可欠な事業ではあるが、現状では介護事業者が業務として行うには業務量が少な過ぎる。									
	②改革提案	事業者連絡会で制度を説明し、事業者側に利用を呼び掛ける。									